

MRI 造影検査同意書（説明書）

様

予約時間の30分前にはご来院ください。

検査当日に MRI 検査依頼書と一緒に沢井記念乳腺クリニック受付に提出してください。

◆造影検査を受けられる方へ

1.MRI 検査と造影剤

MRI 検査は強い磁石と電波を使い、身体（頭部、躯幹部、四肢）の内部構造を精密に観察する検査です。放射線被曝はありません。MRI 検査は必要に応じて造影剤を使用する場合があります。造影剤を注射することによって、診断に役立ち治療もしやすくなります。使用する造影剤は、ガドリニウム造影剤と呼ばれるものです。これは以前から使用されている安全な薬ですが、他の薬剤と同様に副作用を完全に回避することはできません。健康な方では 12 時間以内に大半が腎臓から排出されますが、造影検査終了後は、積極的にお茶・水等を摂って下さい。

2.造影剤の副作用

副作用の症状には次のようなものがあります。

◎ 軽い副作用:かゆみ、発赤、吐気、くしゃみ、頭痛など。基本的に治療は不要です。

頻度は約 0.4%以下(1000 人につき約 4 人程度)

◎ 重い副作用:けいれん、意識消失、血圧低下、呼吸困難など。原則的には治療が必要です。

頻度は約 0.0005~0.0002%(20 万人~45 万人に1人程度)

病状・体質によっては 0.0001%(100 万人に1人)死亡する場合があります。

※以前の検査で副作用(有)の場合は、次回副作用発生の割合が高くなります。

3.造影剤の注射方法

造影剤を注射する方法には、普通に注射器を使用し、手で押して入れる方法と、機械を使って注入する方法があります。静脈には個人差があり、造影剤が血管外に漏れやすい体質の方もおられます。頻度は約 0.3~0.9%(330 人~110 人に1人)造影剤は、多くの場合は時間とともに吸収されますが、漏れた量が多い場合に追加処置が必要となる場合があります。

※その他、不明な点がありましたら、主治医にご相談ください。

◆造影検査を受けられる方は下記の質問にお答えください。

1. あなたは、次のような病気にかかったことがありますか？..... いいえ ・ はい

気管支喘息、薬物過敏症(アレルギー)、花粉症・鼻炎、じんましん(原因:)

※現在治療中の気管支喘息の方は、基本的に造影剤を使うことができません。

2. 腎機能に異常があると言われた事がありますか？..... いいえ ・ はい

具体的に()

3. 今までに造影剤を使った検査をしたことがありますか いいえ ・ はい

“ある”と答えられた方におたずねいたします。

その検査中、または検査後に、何らかの症状(副作用)が現れたことがありますか？..... いいえ ・ はい

発疹、発赤、口内違和感、くしゃみ、あくび、咳、嘔気、嘔吐、腹痛、寒気、

意識消失、血圧低下、その他()

※過去に、発疹・かゆみが出た方は造影剤を使うことができません。

4. 現在授乳されていますか？(女性の方のみ)..... いいえ ・ はい

* 授乳中の方はお乳の中にこの薬が分泌されますので、造影剤注射後 24 時間は授乳を避けてください。

貴院でクレアチンを測定されている場合はご記入ください。

Cre:

同意書

私は検査の目的その必要性の説明を受け理解しましたので、今回の 造影 MRI 検査 に同意します。

沢井記念乳腺クリニック 院長 殿

年 月 日

主治医: _____

患者氏名: _____ 代理人の場合: _____

* 当院の判断で造影剤を使用しない場合もありますので、ご了承ください。